

7月ぶどうだより

2025年7月1日

子育て情報

〒615-8016

京都市西京区桂久方町114

☎(075) 383-5556

園庭開放

日時：7、8、9月はお休みです。

9：45～10：45

場所：桂ぶどうの木こども園の園庭で遊びます。

対象：1歳6ヶ月～3歳未満の親子

受け入れ人数：7組の親子



ぶどうにあつまれ

日程：7/8 8/12

時間：9：45～10：30

対象：1歳6ヶ月～3歳未満の親子

場所：桂ぶどうの木こども園の1・2歳児さんのお部屋で遊びます。

受け入れ人数：5組の親子

おいでよ赤ちゃん

日時：7/22 8/19

時間：9：45～10：30

対象：0歳～1歳6ヶ月頃の親子

場所：桂ぶどうの木こども園の0歳児さんのお部屋で遊びます。

受け入れ人数：5組の親子

出前保育

日時：7月・8月はお休みです

時間：9：30～10：30

対象：1歳6ヶ月頃～5歳児の親子

場所：浅原公園



*事前の申し込みが必要です。

月～金曜日の13時～14時30分の時間帯で園に電話で申し込んで下さい。

☎(075) 383-5556

暑い夏がはじまりました。「あせも」「とびひ」と肌トラブルも気になります。自然の恵みの中で過ごす事も大切ですが、熱中症対策も大切です。クーラーのききすぎのお部屋で長時間過ごす事がないよう室内温度をこまめにチェックし、温度調整をしたいと思います。のどが渇いた時もジュースよりお茶を飲む方が体にしっかり水分を補給できます。少量でもこまめに飲む事で熱中症の予防につながります。体調を整えて夏を気持ち良く過ごしましょう！夏かぜの代表的なものを紹介します。

●「手足口病」(生後6ヶ月から4～5才くらいに多い)

主な症状は、水を持った小さな赤い発疹(痛みもかゆみもない)が手のひらや足の裏、口の中などにできます。口の中の水泡がつぶれると痛みますが、発疹・口内炎とも1週間程度で治癒します。熱は出ても37～38度程度(発熱しないことも多い)

●「ヘルパンギーナ」

主な症状は、突然高熱が出て(39～40度の高熱が1～3日続く)のどに直径1～2ミリの水疱や潰瘍ができとても痛がります。水疱や潰瘍は1週間程度で治癒します。

●「咽頭結膜熱」(プール熱)

主な症状は、高熱(4～5日続くこともある)がでる。のどがはれて痛む。結膜炎を起こす。(白目やまぶたの裏が赤くなり、目やにが出る)です。冬の風邪と同様、夏風邪もウイルスが原因なので、病気そのものをやっつける薬はありません。高熱や口内・のどの痛みなどにより食欲が落ちることがあります。蒸し暑い時期ですが、体調管理には十分気をつけてあげてください。



子育てひとつづつメモ～七夕によせて～

7月7日は「七夕」ですね。七夕は、織姫さんと彦星さんが天の川を渡って一年で一度会える日として伝えられている物語があります。また、願いごとを短冊に書き、紙で天の川や、織姫さんと彦星さん、ナスやキュウリの夏野菜、紙制作の飾りなどを笹に飾ります。「仙台七夕祭」、「湘南ひらつか七夕まつり」と「一宮七夕まつり」日本三大七夕まつりと呼ばれています。この七夕の行事は子どもの健やかな成長を願って昔から大事にされてきたもので、笹飾りには意味があります。

笹に飾る理由

笹は天に向かって一気にのび竹に成長します。この竹の成長のように、『子どもがすくすくと大きく育っていきますように』という願いを込めて笹に飾ります。

短冊・紙細工を

飾るのは・・・

「字がきれいになりますように」「手が器用になって色々な仕事が出来ますように」と言った子どもが大人になってからの事を思い飾られていました。短冊の色は「青・白・赤・紫・黄」の5色がり、色によって願い事の内容が違っていました。

夏野菜を

飾るのは・・・

暑さがきびしい夏の季節、必要な雨の恵みがあり、作物が育つようにという願いを込めて昔の人は笹に夏野菜を飾り雨乞いをしていました。



一時保育説明会のご案内

*一時保育説明会に参加希望の方は事前の申し込みが必要です。

・園に電話(383-5556)または、来園して申し込んで下さい。

・受付は月～金曜日の13時～14時30分の時間帯です。

・説明会までに記入して頂く書類があります。

前日までに園にとりに来て下さい。

7月・8月の説明会の日程

7月2日 7月11日

8月6日 8月13日

時間：1時30分